

ぱくペインクリニックでの治療に対する感想

夜もほとんど眠れないほどの左手の痺れと痛みで近所の整形外科に通院していましたが、痛み止めを処方されるだけの治療に不安を覚え、病院を変えようと思い調べていたところ、「ペインクリニック」を見つけ、痛みをとりたい一心で、ぱく先生のクリニックを受診しました。

先生は私の下手な症状の説明を優しく聞いてくださり、治療方法をわかりやすく説明してくださいました。

長引く痛みにも心身ともにくたびれてきて、ふさがちの私に先生が「大丈夫、よくなりますよ。」と、おっしゃって下さった時は心が軽くなりました。

又、ブロック注射は超音波で正確な位置を把握して注射して下さるので、何の不安もありませんでした。

最初の注射で、その夜、久々に熟睡できた時の喜びは言葉では言い表せません。

途中、よくなりかけてはぶり返し、落ち込むことが何度かありましたが、先生から励ましの言葉、握手をしていただくと元気が出ました。

初めのうちは1週間に一度(現在3週間に一度)の市外からの通院でしたが、通院のたびに症状が軽くなっていくので全然苦になりませんでした。

又、先生をはじめ、看護師や受付の皆さんの患者さんへの心配りや優しい声かけにいつも心が和みます。

治療から3か月ほど経つ頃には、痺れも痛みもほとんど感じなくなり、無理さえしなければ何の支障もなく日常生活を送れるようになりました。

これも、問診、レントゲン、テスト、MRIで他の病気の可能性を排除して胸郭出口症候群と特定して治療していただいたこと、リハビリと組み合わせることをすすめてくださったことが功を奏し、早期の回復につながったと思います。

先生、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

先生、これからも、多くの患者さんを痛みから解放してあげてくださいね。